Rotary SUWAKO ROTARY CLUB WEEKLY NO.1933
RI 2600 地区諏訪グループ SUWAKO ■会長／宮澤孝良 ■幹事／北原数也
■例会 木曜日 PM12:30 ライフプラザマリオ ■事務局 〒394-0081 岡谷市長地権現町3-2-45 TEL78-8755 FAX78-8757
E_mail suwakorc@suwakorc.net URL //www.suwakorc.net 原稿送り先 pr@suwakorc.net

第 1933 回例会報告

令和 8 年 11 月 5 日(木)晴



◇会長告知◇

皆さん、こんにちは。

まず初めに、去る 10 月 17、18 日に、飯田文化会館におきまして、地区大会が執り行われました。参加された会員の方、お忙しい中ありがとうございました。そしてこの地区大会において、諏訪湖ロータリークラブが 2025-2026 小口会長年度クラブ優秀賞を受賞致しました。

ロータリーの価値観を反映したクラブを通じて前向きな体験をつくり出されたことをここに称えるというものです。

出席できなかった小口会長に代わり、拝受いたしました。

本日は、ロータリー財団と、財団への寄付の重要性についてお話ししたいと思います。ロータリー財団がどのような活動をしているか、改めて考えてみたいと思います。

ロータリー財団は、1917 年に当時のロータリー会長アーチ・クランフの提唱によって設立されました。その始まりは、わずか 26 ドル 50 セントの寄付でした。「世界でよいことをするために」という理念から始まったこの基金は、100 年以上の歴史を経て、今では世界中の人々を支える大きな財団へと成長しています。財団の活動は、ポリオ根絶への取り組みをはじめ、発展途上国への教育支援、きれいな水の確保、母子の健康、平和の推進、環境保護など、実に幅広い分野に及んでいます。そして、こうした活動を支えているのが、私たちロータリアン一人ひとりの寄付です。私は、ロータリー財団への寄付には、大きく二つの意味があると思っています。一つは、私たちの奉仕の力を、地域や国境を越えて広げることです。一つのクラブ、一人のロータリアンができることには限りがあります。しかし、世界中のロータリアンが少しずつ力を合わせることで、一人では実現できない大きな奉仕活動が可能になります。もう一つは、次の世代に奉仕の心と仕組みを引き継いでいくことです。私たちが今日寄付をすることによって、今困っている人々を支えるだけでなく、将来の誰かの命や暮らしを守ることにもつながっていきます。寄付というと、金額の大きさに目が向きがちですが、大切なのは金額の大小ではなく、その一人ひとりの思いではないでしょうか。「自分にできる範囲で、世界のどこかの誰かのために役立ててもらう」。その気持ちの積み重ねが、ロータリー財団を支え、ロータリーの奉仕活動を未来へとつないでいくのだと思います。今年度、私たちのクラブのテーマは「自分に変化をもたらそう」です。財団への寄付も、日々の活動の中で、自分にできることを一つ増やしてみる、そんな小さな変化の一つではないでしょうか。ぜひ、ロータリー財団を身近なものとして捉え、一人ひとりがその意義を理解し、無理のない範囲で支援の輪に加わっていただければと思います。私たちの小さな善意が、世界のどこかで大きな希望につながる。そのことを心に留めながら、これからも奉仕の輪を広げていきたいと思います。ちなみにですが、諏訪湖ロータリークラブの前年度の年次基金の寄付目標は、2,200 ドルに対して、555.56 ドル(年次基金では達成率 25%)、それにポリオプラス基金 900 ドルと恒久基金 37.04 ドルを合計すると 1492.6 ドルでした。諏訪グループにおきましては、諏訪、岡谷に次ぐ第 3 位でした。本日もよろしくお願いいたします。





◇誕生祝い◇

80 歳になりました。

前のめりになりながら、転ばないように気をつけたいと思います。

(河西達雄会員)

◇幹事報告◇幹事 北原数也

【報告事項】

1. 理事会の議事録にもございますが、11月19日に予定していた例会は、会長幹事その他の会員がセブへ渡航する為、休会とさせていただき、来年1月21日に振替させていただきます。年間予定と変更になり、申しわけありません。
2. 10 月17, 18日に行われた地区大会の配布物を回覧いたします。また、当日のプログラムを読み取る QR コード付きのカードを受領しておりますので、皆様へお配りいたしました。
3. 11 月 7 日に行われる諏訪グループの新入会員セミナーは、伊波会員、五味会員、長岡会員の他、小口会員と北原厚子会員が参加されます。

【連絡事項】

1. 2027-28 年度の青少年交換派遣学生の募集について、募集人数 3 名に対して、1名の応募だったため、追加募集を行う事になり、諏訪地区の各高校にポスターが配布されました。興味のあるご子息やお孫さんがいらっしゃいましたら、事務局へご連絡をお願い致します。
2. 県が開設した、中小企業向けの「サイバーセキュリティ対策特別相談窓口」のチラシを受領致しました。回覧いたします。
3. 11 月 14 日の 2600 地区の職業奉仕セミナーについて、再度案内を受領致しました。オンライン参加も可

RI テーマ CREATE LASTING INPACT 持続可能なインパクトを生み出そう
2600 地区運営方針 COMEBACK TO SHINSHU

2026-2027 年度 諏訪湖ロータリー会長方針
「自分に変化をもたらそう」

能です。ぜひ、ご検討下さい。

【受領文書】

ロータリーの友、月信、諏訪湖通信、地区大会の御礼、ロータリー研究会ライブ配信のご案内、バギオだより、青森県東方沖地震被害に対する支援金への御礼、ミンダナオの風

【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	30 人	11 人	41，000 円
出席対象	30 人	前回累計	248,000 円
出席者数	22 人	累計	289,000 円
出席率	73.3%	目標額	70 万円
前回修正出席率	%	達成率	41.3%

ニコニコメッセージ

本日も会員の皆様ご出席いただきありがとうございます。皆様から元気をいただき、また一週間頑張れそうです。よろしくお願い致します。　宮澤孝良

本日は、国際奉仕担当例会です。成山委員長と盛り上げます。財団、米山ご寄付宜しくお願いします。　小口直久

この度、カラオケスナック　ミッションをオープンすることになりました。日頃からお世話になっている皆様へ感謝の気持ちを大切に、楽しい時間を過ごして頂ける、居心地の良いお店を目指してまいります。子供がマスターとなります。お近くにお越しの際は是非お気軽にお立ち寄りください。　伊波夕美子

国際奉仕委員長のコント？寸劇楽しみにしています。　宮坂英貴

今月25日が結婚記念日でした。忘れてました。小林聖仁

いつも大変お世話になっております。このたび、私事ではございますが、11 月 6 日に新店舗「キッチン K」をオープンする運びとなりました。これもひとえに、日頃から皆様に温かく支えていただいているおかげと、心より感謝申し上げます。ロータリークラブの例会には、仕事の都合で昼間なかなか出席することができず、皆様のお力になれていないことを心苦しく思っております。そんな中ではございますが、新しいお店のスタートを迎えられる喜びと、皆様への日頃の感謝の気持ちを込めまして、ニコニコボックスに 1 万円を入れさせていただきます。これからも感謝の気持ちを忘れず、地域の皆様に喜んでいただけるお店を目指して頑張ってまいります。今後ともご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。皆様のご健勝とロータリークラブのますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。　宮坂健

◇委員会報告◇

23日に3クラブ合同例会が、マリオであります。多くの会員の皆様の出席をお願い致します。（小笠原仁クラブ奉仕委員長）

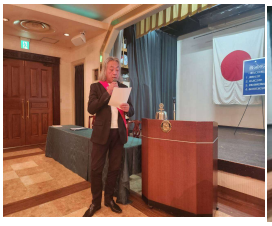
まるまるごみ調査に多くの会員に出席いただき、ありがとうございました。終了後、中学生が自ら考えて発言していて、感動しました。（萩田均社会奉仕委員長）

来週12日と、12月 3 日の例会で、ロータリー財団及び米山奨学会への寄付を集めさせていただきます。ぜひ、お気持ちをお願い致します。（成山秀幸国際奉仕委員長）

◇例会内容◇

国際奉仕委員会担当

ロータリー財団・米山奨学会への寄付について




ロータリー財団と米山奨学会は別の組織です。ロータリー財団は、地域や世界の課題に取り組む、奉仕活動を支えます。米山奨学会は、日本で学ぶ外国人留学生を奨学金と交流で支えていきます。



米山への寄付には 2 種類あり、普通寄付は特別寄付が、皆様へお願いしているものです。ロータリー財団には、3種類あります。年次基金は　私たちが今募っている寄付の事、ポリオプラスはポリオに限定した寄付、恒久基金は長期の運用をする寄付があります。



財団・米山共に、寄付の優遇措置があります。個人の税金が控除されますので、正式な領収書を持って、確定申告をお願い致します。ロータリアンにとって、寄付は非常に大事な役割となっています。お気持ちで構いませんので、寄付が必要な子供たち、地域のために、ぜひご協力をお願い致します。

